

入札公告

341会公告第43号
令和5年6月1日

分任契約担当官
陸上自衛隊古河駐屯地
第341会計隊長 中島 一誠

一般競争入札の執行について、下記のとおり公告する。

記

1 競争に付する事項

(1)	No.	品(件)名等	規格	単位	数量	履行期間
	1	小型船舶操縦士(2級)受講	仕様書のとおり	式	13	5.8.28~5.9.15

(2) 履行場所 : 陸上自衛隊古河駐屯地

2 入札参加資格

- (1) 予算決算及び会計令(以下「予決令」という。)第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。
- (3) 全省庁統一資格「役務の提供等」D以上格付され、競争参加地域が関東・甲信越地域の競争参加資格を有する者であること。
- (4) 契約担当官等から指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (5) 防衛省大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (6) 前項により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- (7) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りでない。

3 契約条項を示す場所

陸上自衛隊古河駐屯地 第341会計隊事務室

東部方面会計隊ウェブサイト (<https://www.mod.go.jp/gsdf/eae/kaikei/eafin/index.html>)

「陸上自衛隊標準契約書(駐屯地用標準契約書)」、「入札及び契約心得」を適用する。

4 入札説明会

- (1) 場所 : 実施せず
- (2) 日時 : —

5 競争入札執行の場所及び日時

- (1) 場所 : 陸上自衛隊古河駐屯地 会計隊 入札室
- (2) 日時 : 令和5年6月16日 14時30分

6 入札保証金及び契約保証金

- (1) 入札保証金 : 免除
- (2) 契約保証金 : 免除
- (3) 落札者が契約を結ばないときは入札金額に消費税及び地方消費税に相当する金額を加えた金額の5/100以上、契約者が契約締結後において履行しない場合は、契約金額の10/100以上を、違約金として徴収する。

7 入札の無効

- (1) 第2項に示す資格を有しない者の入札
- (2) 入札金額、入札者氏名及び押印が判明し難いもの
- (3) その他、本公告に違反した入札

8 落札決定方法

- (1) 総額。予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格範囲内の最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする(同価の場合は、抽選により決定する。)
- (2) 入札書に記載された金額に消費税を加算した金額(1円未満切捨て)をもって落札価格とするので入札者は、消費税にかかる課税事業者、免税事業者を問わず税抜き金額を入札書に記載して下さい。尚、入札結果は、事務処理上税抜き金額で発表します。

9 契約書の作成

落札者は、落札決定後遅滞なく、契約書を作成するものとする。ただし、金額により省略が出来るので落札金額確認後、商議させていただきます。

10 その他

- (1) 電報及び電話、FAXによる入札は認めません。
- (2) 郵便による入札は、入札日の12時00分までに必着すること。封筒前面に件名と「入札書在中」と朱書きで記載する事。又、再度入札に関しては、令和5年6月20日14時00分に実施します。郵便による再度入札に参加する場合は、再度入札日の12時00分までに必着すること。入札に参加する者は、令和4・5・6年度の資格審査結果通知書(写)を提出すること。
- (3) 入札において代理人が入札する場合は、委任状が必要となります。(様式随意)
- (4) 入札及び契約心得を承知の上参加すること。
- (5) 入札に参加される方は、入札日当日の12時00分までに下記契約担当まで連絡して下さい。

陸上自衛隊古河駐屯地 第341会計隊契約班 担当: 内 藤

TEL: 0280-32-4141 内線389 (FAX: 内線594)

仕様書に関するお問い合わせは、第101施設器材隊 担当: 水津 内線607まで。

仕 様 書

件 名	小型船舶操縦士（２級）受講	作成部隊	第 1 0 1 施設器材隊
		作成番号	1 0 1 施器訓第 3 号
		作成年月日	令和 5 年 5 月 2 9 日

1 適用範囲

本仕様書は、第 1 0 1 施設器材隊で実施する小型船舶操縦士（２級）受講について、必要な事項を規定する。

2 規格及び人員

小型船舶操縦士（２級） 1 3 名

3 期 間

令和 5 年 8 月 2 8 日（月）～ 9 月 1 5 日（金）（期間内に、学科・実技試験日を含む）

4 条件等

(1) 講 習

ア 学科講習

(ア) 講習回数

1 回

(イ) 講習実施時期

教育開始後 2 ～ 3 日以内に実施（講習時間は、1 日 8 時間）

(ウ) 講習内容

小型船舶操縦士（２級）試験合格に必要な学科事項全般について教育

(エ) 講習場所

古河駐屯地内施設を使用

(オ) 教材等

テキスト等必要教材については業者計画のものを使用する。（過去の試験問題集 5 回分）

イ 実技講習

(ア) 講習実施時期

教育期間の前半に 1 回、後半に 1 回基準で実施

(イ) 講習内容

小型船舶操縦士（２級）試験合格に必要な基本操船から応用操船までを講習

(ウ) 講習使用船の基準及び回数等

小型船舶操縦士（２級）試験で使用する試験艇（I 型船）と同等の船を使用し、講習は受講人員にもよるが 1 8 名の場合以下の要領とする。

a 船の使用数

1 回の講習につき 3 艇（講師は、各舟に 1 名乗船する。）

b 受講回数

2 回を基準とするも細部業者との調整による。

(エ) 講習場所

駐屯地近傍、不可能な場合努めて実技試験会場近傍、マイクロバスが駐車可能な駐車場を有すること。

(2) 試 験

ア 手続き

(ア) 受験のための必要な手続きは、業者が実施する。

(イ) 受験のために必要な予備身体検査については、部隊で実施する。

イ 学科試験

古河駐屯地内施設を受験会場として受験

ウ 実技試験

試験機関が示す場所で受験し、受験者全員が同日に受験

(3) その他

講師派遣に際し必要な移動のための経費は、業者負担とする。

5 移 動

受講者の講習会場等への移動は、官用車を使用

No. _____

入 札 書

金 額 ￥

(税抜き)

品 名	規 格	単位	数量	単 価	金 額
小型船舶操縦士 (2級) 受講	仕様書のとおり	式	13		
	以下余白				
履行場所	陸上自衛隊古河駐屯地	履行期間		5. 8. 28～5. 9. 15	
入札(契約) 保証金	免 除				

上記の公告又は通知に対して「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札いたします。

また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約します。

令和 5 年 6 月 1 6 日

分任契約担当官
陸上自衛隊古河駐屯地
第341会計隊長 中島 一譲 殿

住 所
会 社 名
代 表 者 名

市価調査依頼書

業 者 各 位

〒306-0234
茨城県古河市上辺見1195
陸上自衛隊古河駐屯地 第341会計隊
契約班 担当：契約係長 内藤

TEL.0280-32-4141 内線(389)
FAX.0280-32-4141 内線(594)

記

いつもお世話になっております。

市価調査にご協力をお願いします。

令和5年6月15日(木) 13時00分まで に

お願いします（FAXでも大丈夫です）。

No. _____

市価調査書

令和 年 月 日

分任契約担当官
陸上自衛隊古河駐屯地

第341会計隊長 中島 一讓 殿

住 所

会 社 名

代表者名

¥

(消費税抜き)

印

品 名	規 格	単位	数量	単 価	金 額
小型船舶操縦士 (2級) 受講	仕様書のとおり	式	13		
	以下余白				
合 計					